VisualTouch 取扱説明書

Version 1.2

はじめに

VisualTouch とは

VisualTouch は Windows で動作する、iPhone、iPad、iPod Touch の画面デザイナーです。

VisualTouch は iPhone (iOS) の標準 UI 部品を内蔵しており、画面処理の専門知識がなくても部品を自由に組立てるだけで綺麗な画面デザインが完成します。

VisualTouch は iPhone (iOS) i アプリの開発チーム、ＳＥ、技術者に最適です。

大規模な iPhone (iOS)のソフトウェア画面設計書を効率的に作成することができます。

動作環境

VisualTouch の動作環境は下記のとおりです。

端末 OS	Windows XP (SP3 以上) Windows Vista / 7 (32bit/64bit)
言語	日本語、英語
メモリ	256MB 以上
モニター解像力	1024 x 768 以上
ハードディスク	50MB 以上
他の必要なハードウェア	マウス

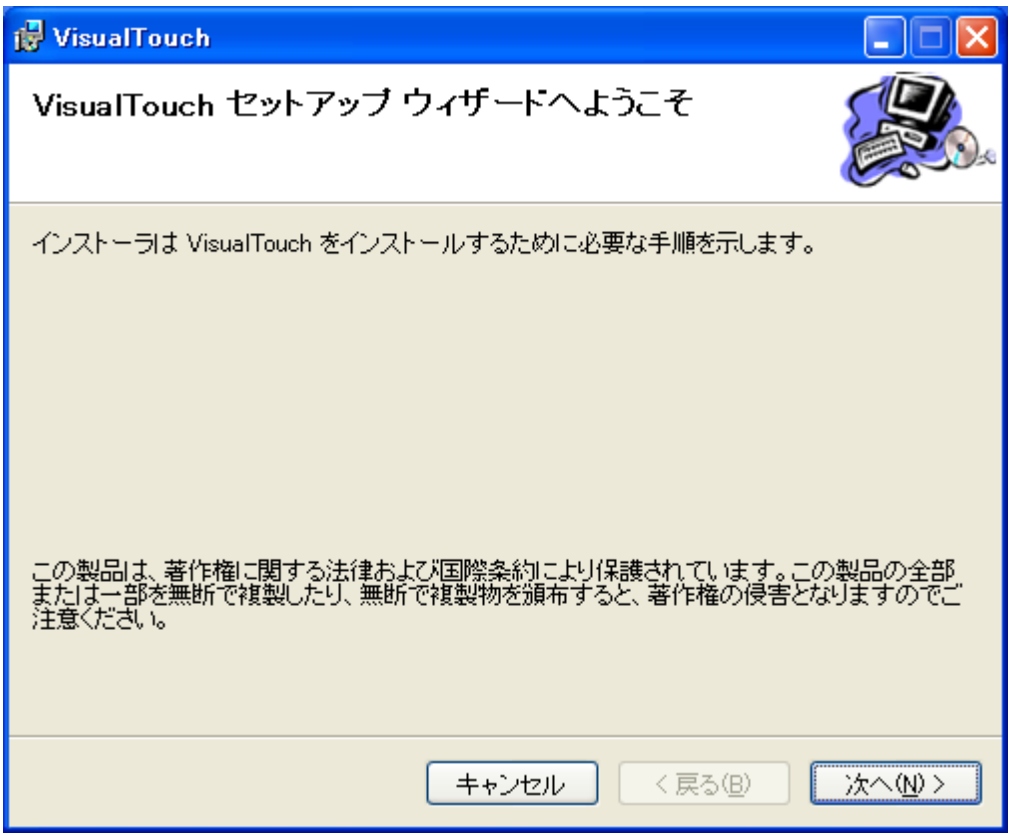
Windows XP SP3 がインストールされていない場合は、Microsoft .net framework 3.5 が必要となります。

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

インストール

VisualTouch のインストール手順は以下の通りです。

1. VisualTouchのインストールファイルを実行すると、下記画面が表示されます。

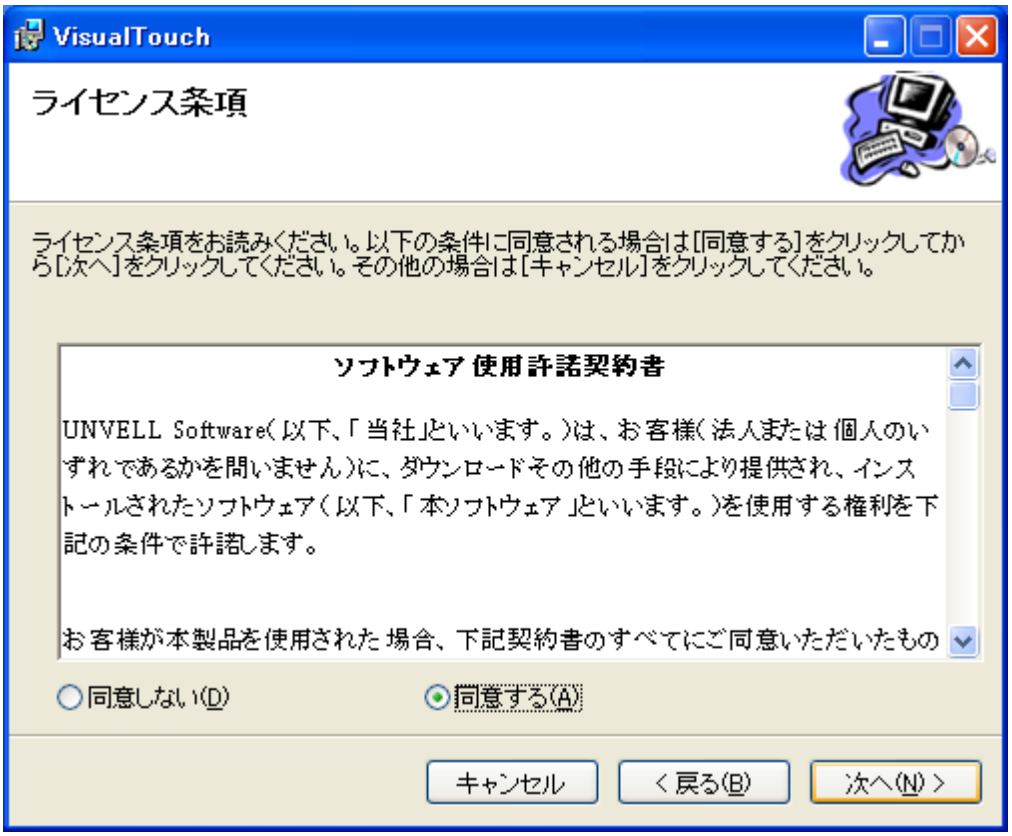


「次へ」をクリックしてください。

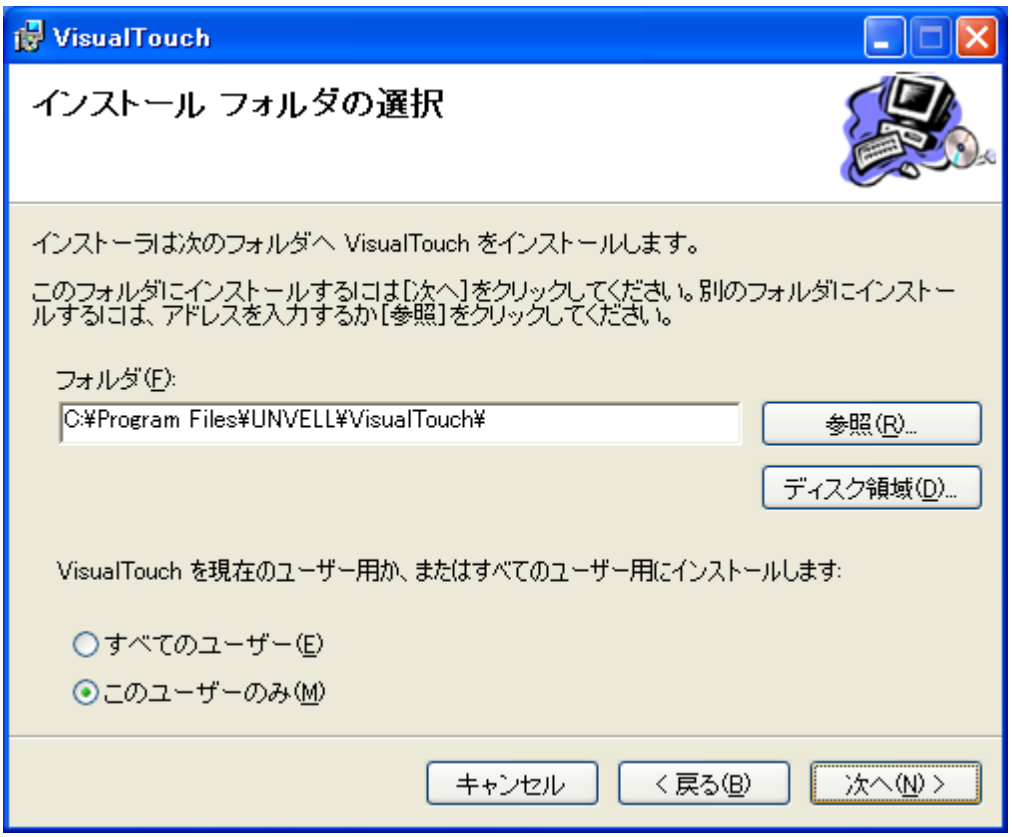
2. ライセンス条項の画面が表示されます。UNVELLソフトウェア使用許諾契約書の内容をご確認ください。この契約内容に同意する場合、「同意する」をチェックし「次へ」をクリックしてください。「同意し

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

ない」場合はインストールを中止してください。

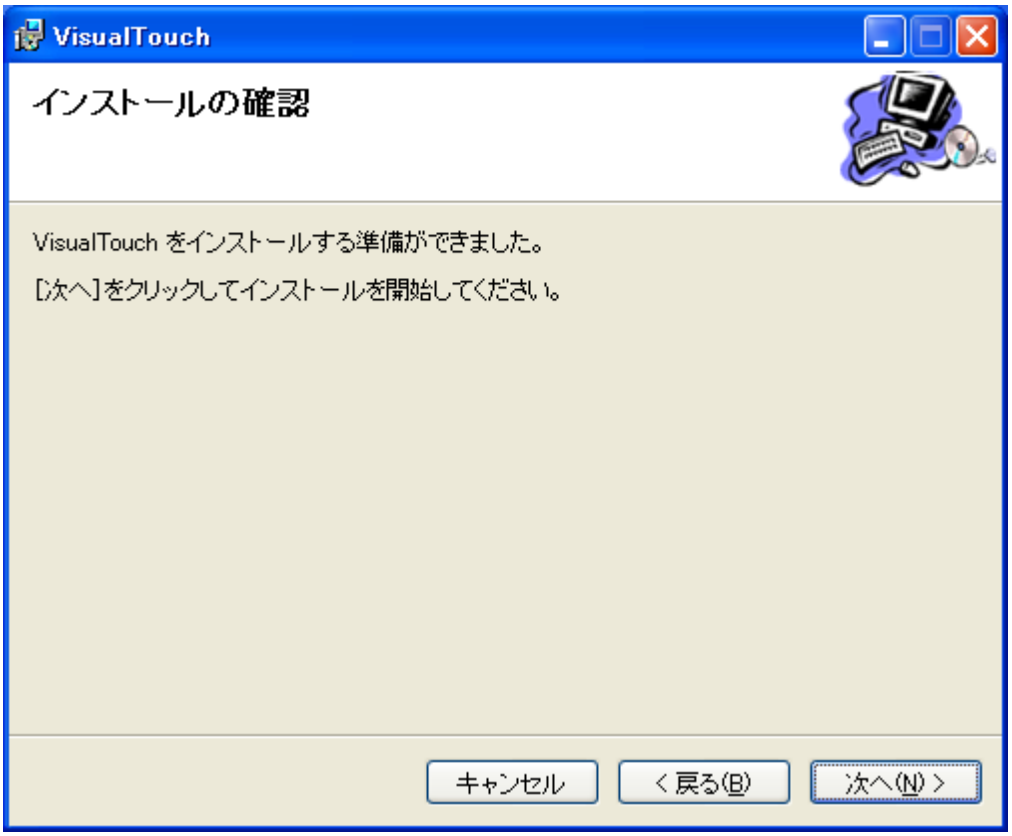


3. インストール先を選択して「次へ」をクリックしてください。（特に希望がない場合はデフォルトのまま変更しないでください。）

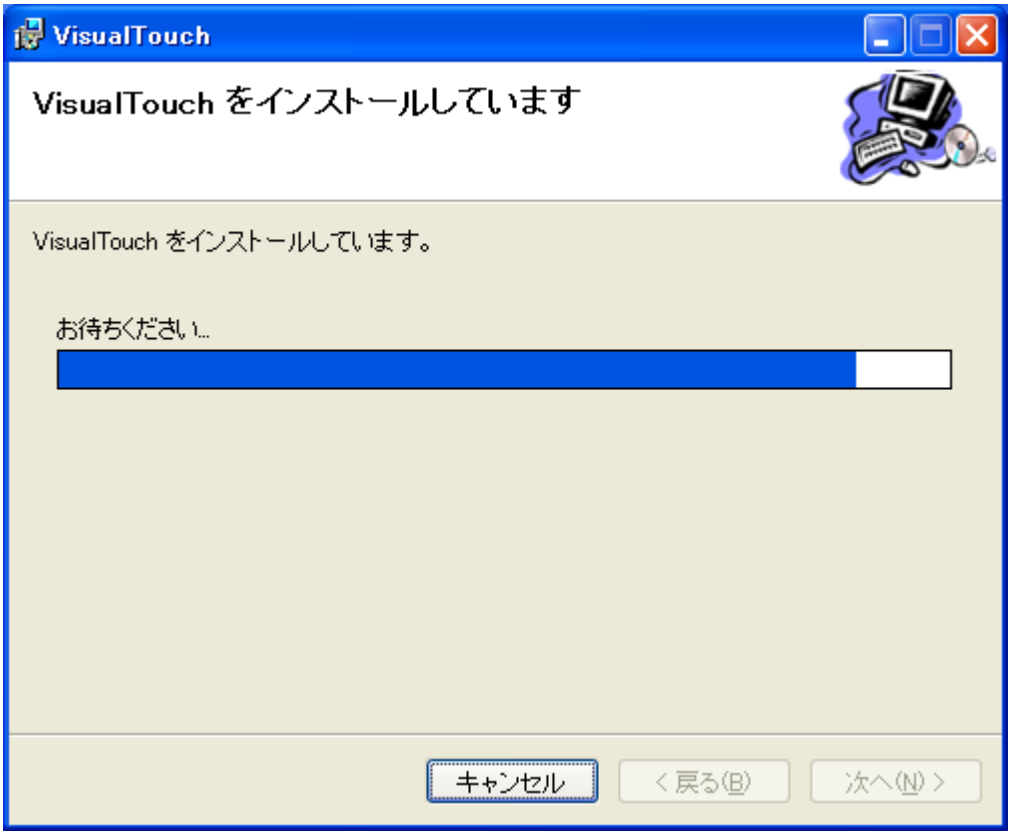


Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

4. 「次へ」をクリックしてください。

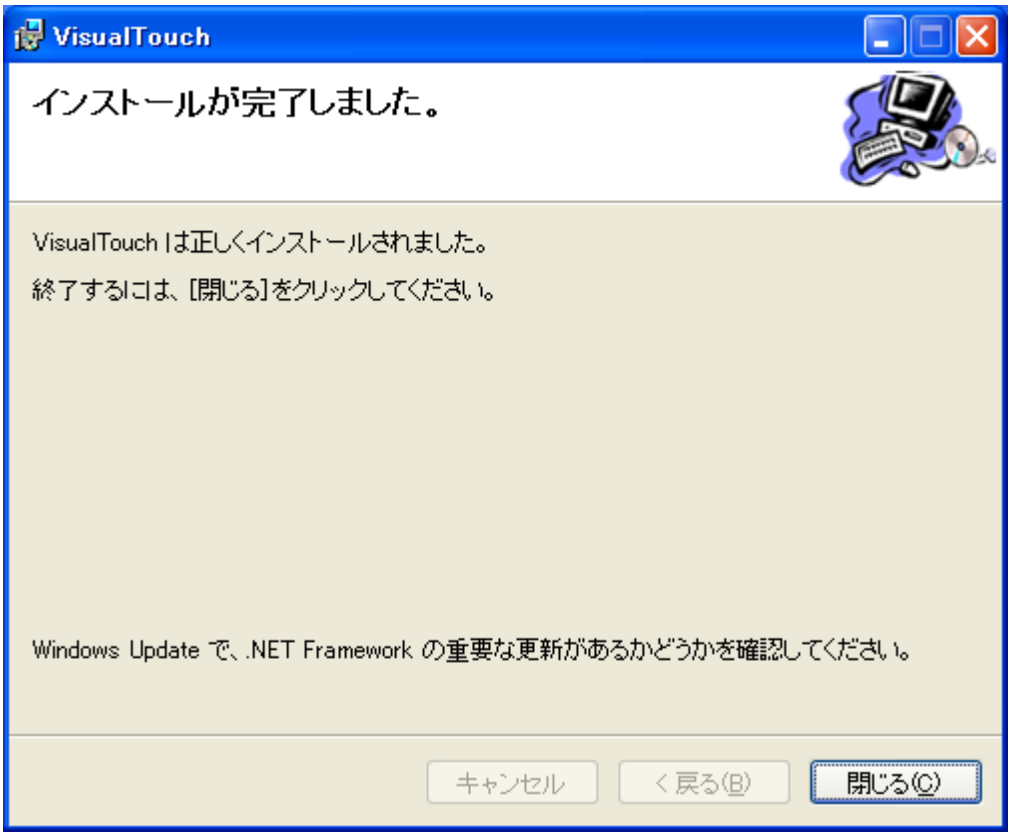


5. インストールをしています。しばらくお待ちください。



Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

6. インストールが完了しました。「閉じる」をクリックしてください。



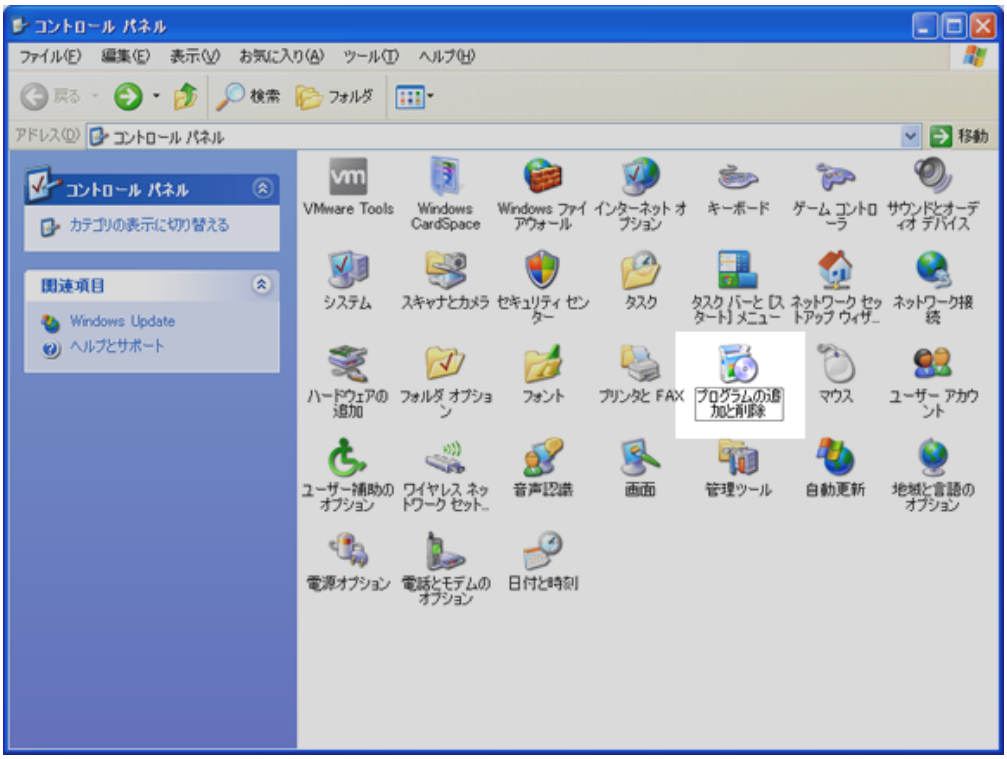
Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

アンインストール

アンインストールしたい場合、以下の手順をご参照ください。

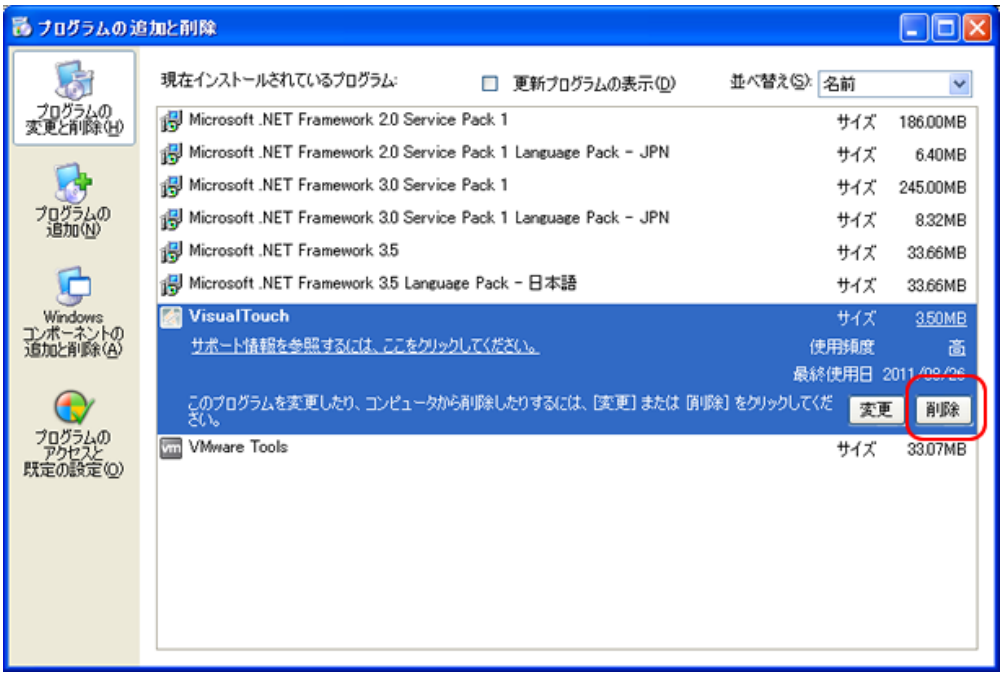
1. Windowsのコントロールパネルを開いてください。

2. 「プログラムの追加/削除」をダブルクリックしてください。



Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

3. 「VisualTouch」を選択して、「削除」をクリックしてください。



Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

インターフェイス

起動

1. インストールが完了すると、デスクトップにVisualTouchの起動ショートカットが作成されます。

2. ショートカットをダブルクリックするか、右クリックの「開く」で起動することができます。

ライセンスキーの入力

初めて VisualTouch を起動する場合、ライセンスキーの入力画面が表示されます。

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

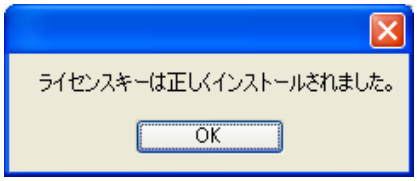
ライセンスキーは VisualTouch をご購入すると入手できます。

正式版ライセンスキー

VisualTouch をご購入後、UNVELL 公式サイトにてライセンスキーを受け取ることができます。

詳しくは、「ライセンスキーの受取方法」をご覧ください。

UNVELL サイトで受け取ったライセンスキーを上図のテキストボックスに入力して、「OK」ボタンをクリックしてください。ライセンスキーが正しくインストールされると、「ライセンスキーは正しくインストールされました」というメッセージが表示されます。



エラーが発生した場合、もう一度ライセンスキーを確認してください。

ご不明な点がございましたら、UNVELL のサポート窓口（support@unvell.com）までお問い合わせ下さい。

- ライセンスキーは一度インストールした後、再度のご使用はできません。
- ライセンスキーを正しくインストールした後に、VisualTouch を再インストールしてもライセンスキーは有効です。

評価版

VisualTouch を 30 日間無料で評価利用したい場合、「お試し」ボタンをクリックすると試用が始まります。

この時点から 30 日間、無料試用が可能です。

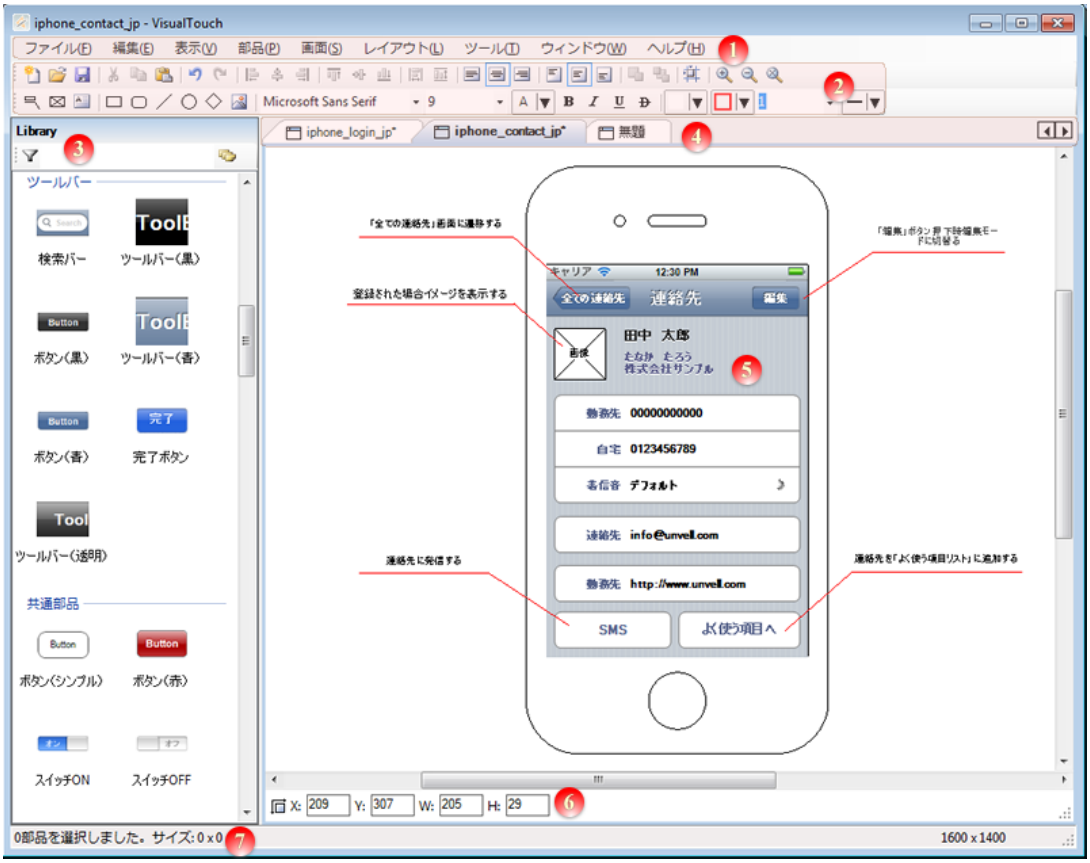
正式版ライセンスキーをご購入した後に、ライセンスキーを入力すれば、試用版のデータを引き継ぐことができます。アプリケーションの再インストールは不要です。

- システム日付を現在日時より前または後ろに変更する場合、VisualTouch の評価残日数が 1 日減りますので、あらかじめご了承ください。

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

メイン画面

VisualTouch を起動すると、以下のようなメイン画面が表示されます。



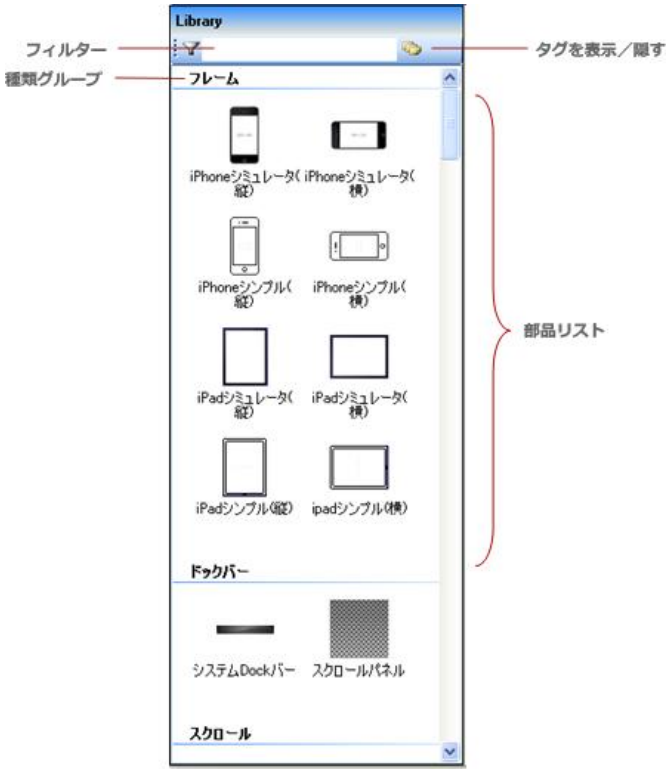
メイン画面の構成は以下の通りです。

1. メニューバー
2. ツールバー
3. 部品ライブラリ
4. ドキュメントタブ
5. デザイナー画面
6. コントロールパネル
7. ステータスパネル

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

部品ライブラリ

VisualTouch の内蔵部品は、「部品ライブラリ」に格納されています。



部品ライブラリの表示／隠す

メイン画面のメニュー「表示」→「ライブラリ」のチェックを外すと、部品ライブラリを隠すことができます。

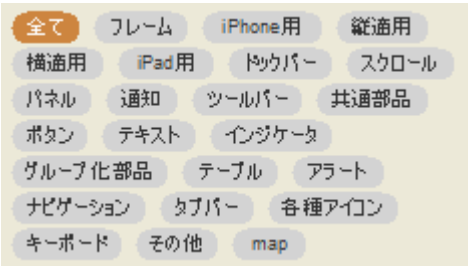
部品フィルター

部品フィルターを利用すると、部品リストを簡単に絞り込むことができます。キーワードをの入力すれば、キーワードを含む名前の部品が絞り込んで表示されます。

部品のタグ

部品のタグは部品の種類と利用目的によって付けられています。複数のタグを持つ部品もあります。

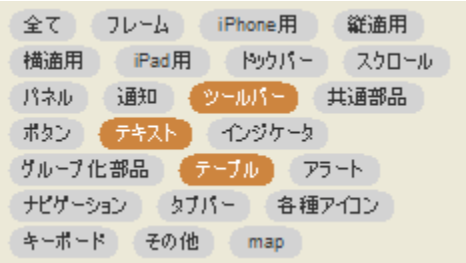
フィルター右側にある「タグボタン 」をクリックするとタグリストが表示されます。



タグをクリックすると該当部品リストが表示されます。

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

タグの複数選択も可能です。タグをクリックする際に、SHIFT キーを同時に押下してください。



Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

機能

ファイルの読み込み

VisualTouch でファイルを読み込む

以下のいずれかの方法でファイルを読み込むことができます。

- メイン画面のメニュー「ファイル」→「読み込む」をクリックしてください。

- ツールバーの読み込みボタン をクリックしてください。

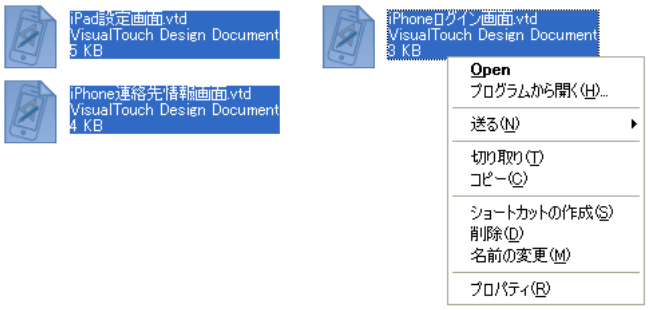
VisualTouch のドキュメントフォーマットは VTD（VisualTouch Document）です。その他のファイルフォーマットには対応していません。

Windows ファイルエクスプローラでファイルを読み込む

ファイルをダブルクリックもしくは右メニューの「開く」をクリックするとファイルを読み込むことができます。
VisualTouch が実行されていない場合、自動的に VisualTouch を起動します。

Windows ファイルエクスプローラでは複数のファイルを同時に開くことができます。

1. VisualTouchを起動してください。
2. ファイルを複数選択してください。



3. 右メニューの「Open」をクリックしてください。

> VisualTouch を起動せず Open をクリックすると、1ファイル毎に一つの VisualTouch アプリケーションが新規起動されますのでご注意ください。

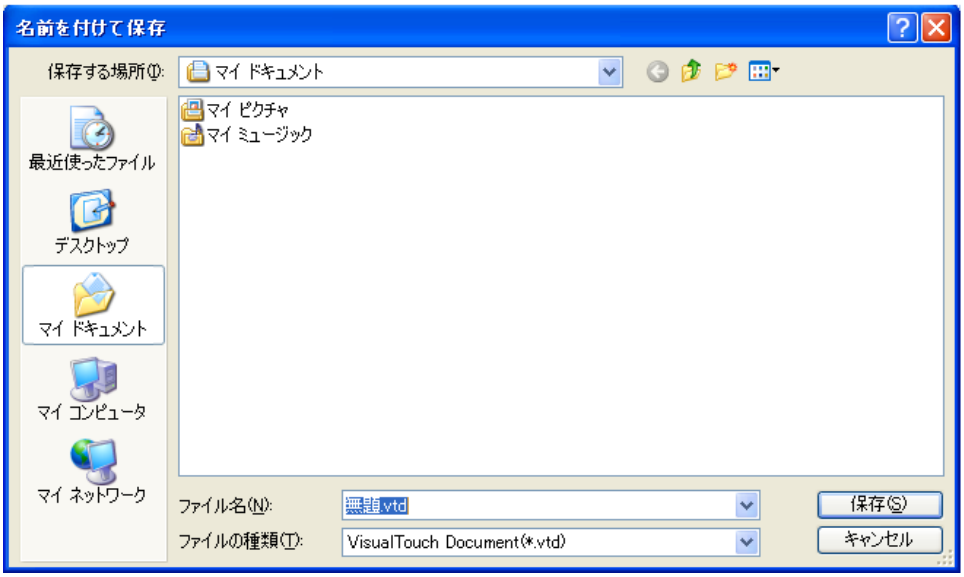
Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

ファイルの保存

ファイルの新規保存

以下の手順でファイルの保存ができます。

1. メイン画面のメニュー「ファイル」→「保存」をクリックしてください。
2. ファイルがはじめて保存される場合、下記の保存先画面が表示されます。



3. ファイルの保存先とファイル名を指定してください。
4. 「保存」ボタンをクリックしてください。

ファイルの名前や保存場所を変更する場合、メニューの「名前を付けて保存」機能をご使用ください。下記の「ファイルの名前を付けて保存」をご参照ください。

ファイル名前を付けて保存

メイン画面のメニュー「ファイル」→「名前を付けて保存」をクリックすると保存先画面が表示されます。

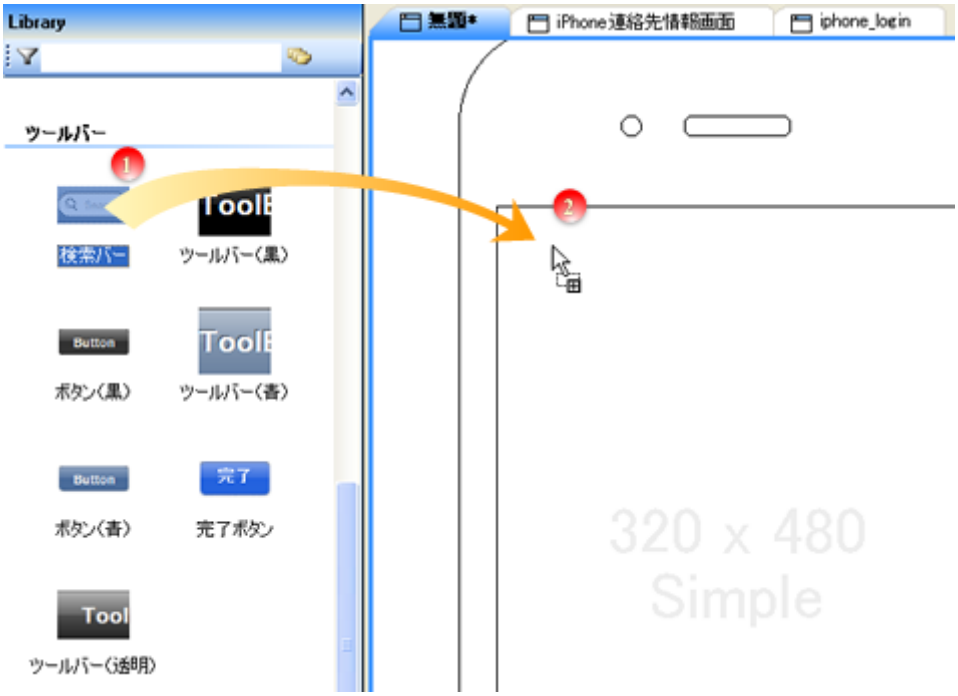
ファイルの保存先とファイル名を指定して「保存」ボタンをクリックしてください。

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

部品の新規追加

部品を部品ライブラリから画面に新規追加することができます。

1. 下図のように部品をマウスの左ボタンを押下したまま右のデザイン画面にドロップしてください。

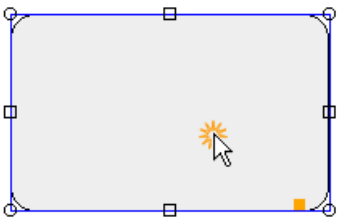


2. 左ボタンを離すと画面に追加されます。

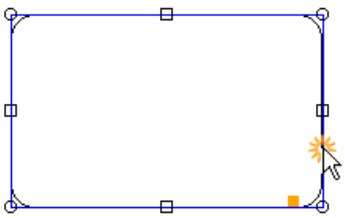
部品の選択

単一部品の選択

塗りつぶしの部品の場合、部品の上でクリックすると部品が選択されます。



色がない部品（完全に透明）の場合、部品の枠線の上でクリックすると部品が選択されます。



Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

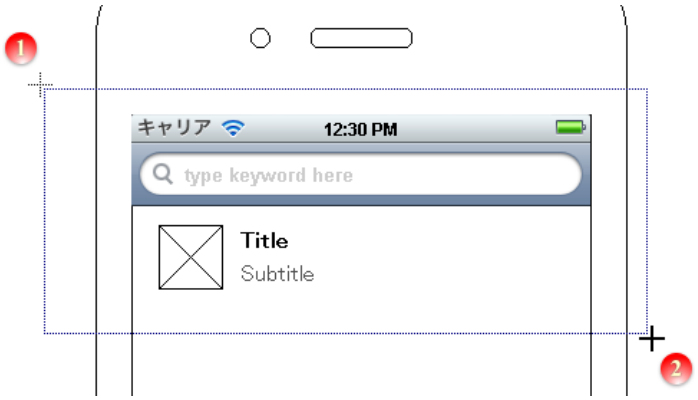
部品の枠線の色もない場合（部品の枠線がない場合）、クリックできる場所がないためクリックでの選択ができません。この場合「複数部品の選択」機能をご利用ください。

複数部品の選択

部品をクリックにて選択する際に、CONTROL キー CTRL または SHIFT キー SHIFT を同時に押下すると、一つずつの部品を追加選択することができます。

既に選択された部品を CONTROL キー CTRL ＋左クリックすると、選択状態から外すことができます。

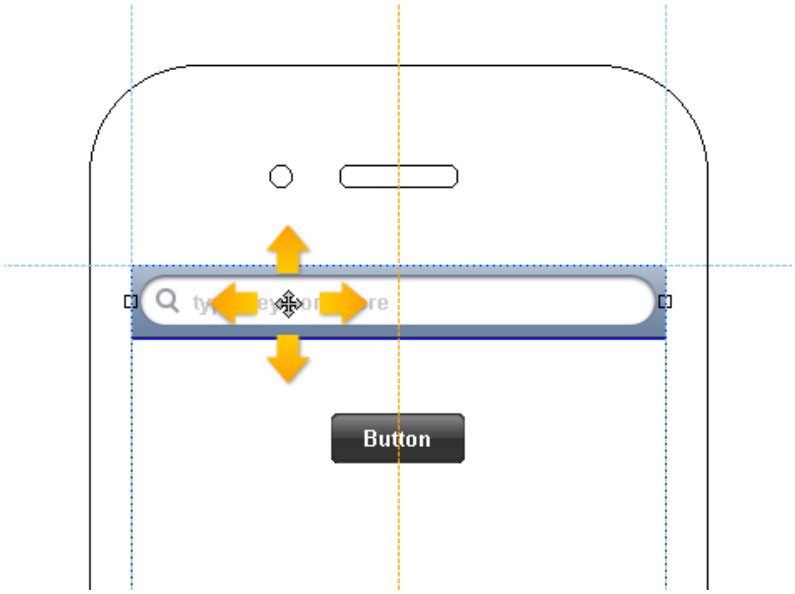
複数の部品を一度に選択したい場合、デザイン画面でマウスをドラッグして選択範囲を指定してください。この範囲に含まれる部品を全て選択した状態になります。



部品の移動

マウスで移動する

部品を選択し、マウスの左ボタンを押下したまま移動すると、部品の位置を自由に調整できます。



部品位置の自動合わせ機能を有効にすると、部品の位置を自動的に合わせることができます。詳しくは、「アレンジメント」の「部品位置の自動合わせ」をご参照ください。

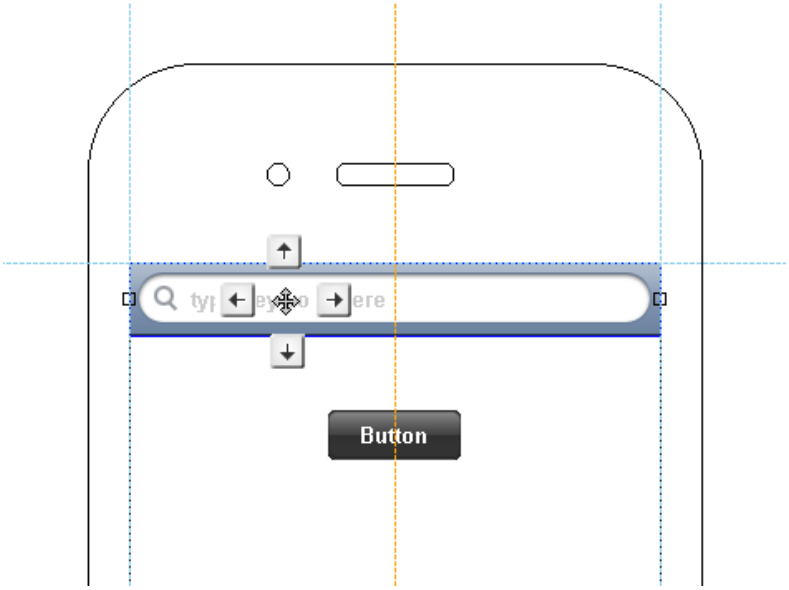
Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

SHIFT キー SHIFT を押しながら移動すると、部品は横方向か縦方向にのみ移動します。

キーボードで移動する

部品が選択された状態で、キーボードの上、下、左、右を押下すると、部品の移動ができます。グリッドにスナップ機能が有効の場合、1 グリッド単位で移動します。グリッドにスナップ機能が有効ではない場合、1 ピクセル単位で移動します。

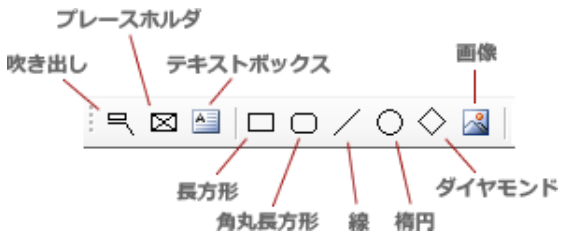
SHIFT キー SHIFT も同時に押下すると 50 ピクセル単位で移動できます。



キーボードで移動する場合、部品位置の自動合わせ機能が動作しません。

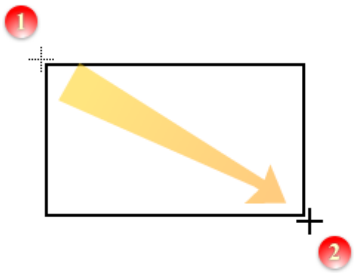
図形描画

メイン画面のメニュー「部品」から、様々な図形を追加することができます。また、ツールバーからの新規追加もできます。



1. 追加したい図形のボタンをクリックしてください。
2. デザイン画面でマウスをドラッグして図形のサイズを設定してください。

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.



SHIFT キー SHIFT を押下すると幅と高さが１：１のサイズの部品が作成できます。正方形を作成したい SHIFT 押下しながらサイズを設定してください。

吹き出し

画面で強調して説明したいところには、吹き出しを利用することができます。

プレースホルダ

部品の位置は決まっているが、設計段階で内容が未定の場合、プレースホルダを利用します。

テキストボックス

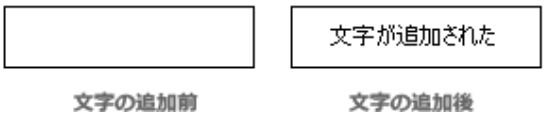
テキストを表示できる長方形の部品です。画面に追加すると、自動的にテキストの編集モードに切り替わります。

部品に文字を追加する

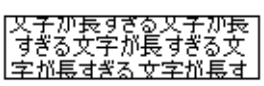
VisualTouch では、ほぼ全ての部品に文字の追加ができます。

ただし以下の部品には文字の追加ができません。

- iPhone/iPad/iPod Touch で文字表示しない部品
- グループ化された部品



部品に追加された文字は、部品のサイズに応じて表示されます。部品のサイズより大きい範囲での表示はできません。文字が切れて表示される場合は、部品のサイズを適切に変更してください。

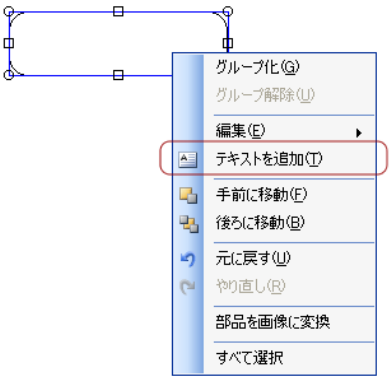


以下の手順で、部品に文字を追加します。

1. 部品を選択してください。

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

2. 部品の右クリックメニューから「テキストを追加」をクリックしてください。既にテキストが付けられている部品の場合、メニューの「テキストを編集」をクリックしてください。



3. 部品がテキスト編集モードに変わります。
4. テキストの編集が完了したら、Enterキーを押下してください。
5. 編集途中でキャンセルしたい場合、ESCキーを押下してください。

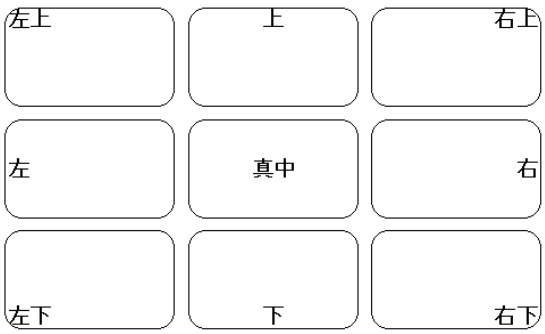
また、F2 を押下してもテキストの編集ができます。

部品に配置する文字の位置を指定する

文字の配置位置は、横方向と縦方向それぞれに設定できます。

ツールバーの文字の配置位置設定ボタンで、文字の配置位置を設定します。

文字の配置位置を設定すると、文字が以下のように表示されます。



文字位置の表示サンプル

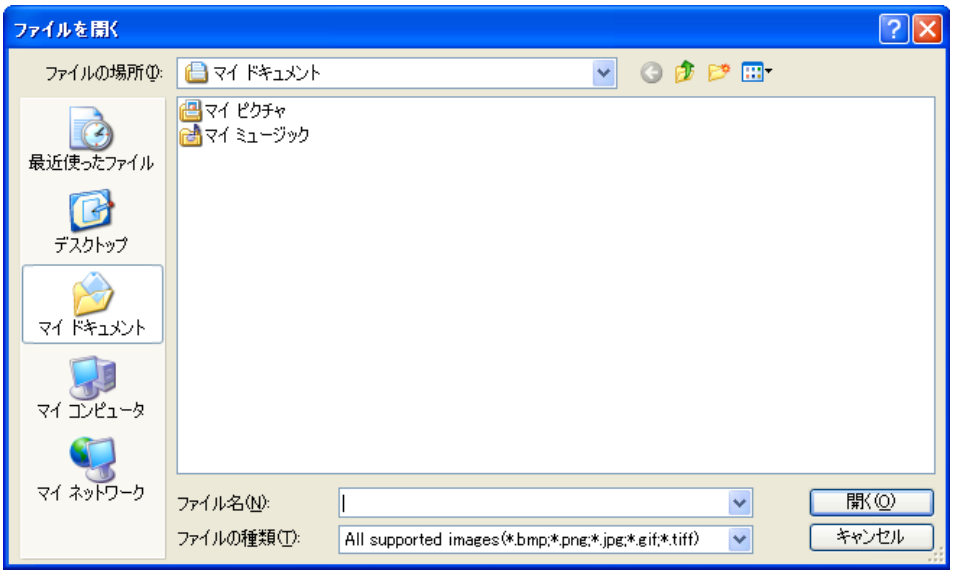
Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

画像の追加

ファイルから画像を追加

以下の手順でファイルから画像を追加することできます。

1. メイン画面のメニュー「部品」→「画像」をクリックすると画像選択画面が表示されます。



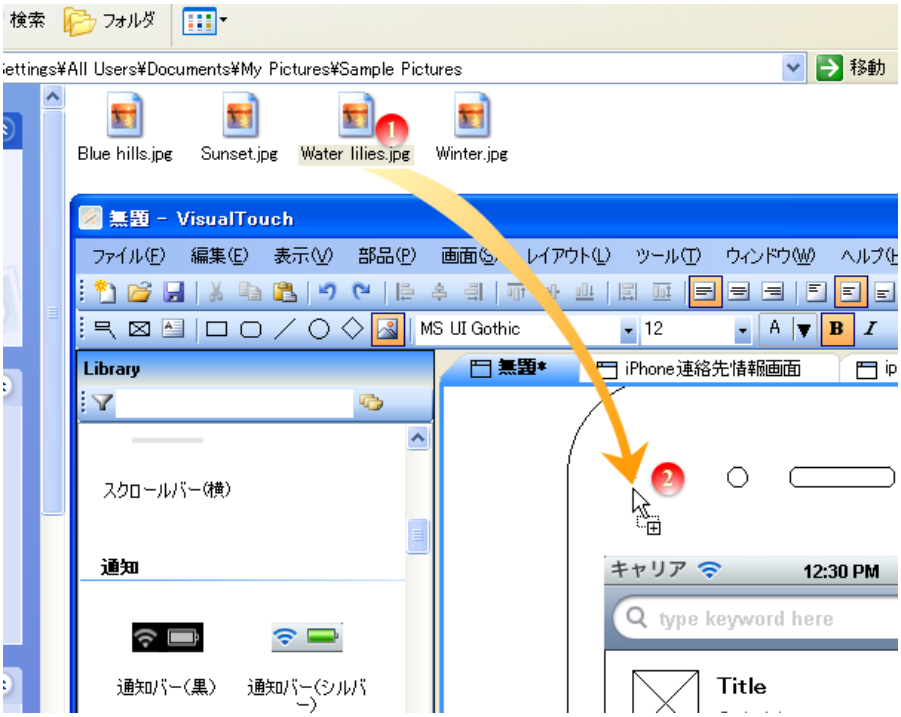
2. 追加したい画像の格納先フォルダーを選択してください。
3. 追加したい画像ファイルを選択して「開く」ボタンをクリックしてください。
4. デザイン画面で画像を追加する場所をクリックしてください。
5. 画像が指定された場所に表示されます。

画像ファイルを選択する際に、特定のフォーマットの画像のみを表示したい場合、「ファイルの種類」で画像ファイルのフォーマットを指定してください。VisualTouch が対応している画像フォーマットは以下の通りです。

- PNG
- BMP
- JPEG
- GIF
- TIFF

また、下図のように画像ファイルを Windows エクスプローラから直接デザイン画面にドラッグしても画像を追加することができます。

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.



他のソフトから画像を追加

Windows のコピー機能を利用すると、簡単に他のソフトから画像を追加することができます。

1. 他のソフトでコピー（Ctrl+C）機能を利用する。
2. VisualTouchで「貼り付ける」（Ctrl+V）を選択する。
3. 画像がデザイン画面の中心に表示されます。

> VisualTouch では認識できない画像フォーマットの場合、「貼り付ける」ボタンが無効になります。

グループ化

複数の部品を一つにまとめることができます。グループ化された部品は、まとめて移動が可能です。ただし、グループ化された部品は以下の機能を使うことができません。

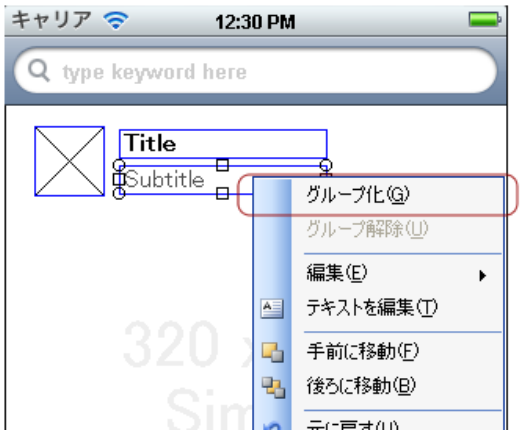
- 部品のサイズ変更
- 部品のテキスト追加、編集

部品をグループ化したい場合、以下の手順で行ってください。

1. 複数の部品を同時に選択してください。
   （複数部品の選択方法は、「部品の選択」をご参照ください）

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

2. 右クリックのメニュー「グループ化」をクリックしてください。



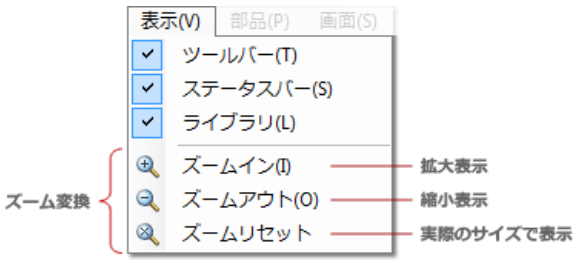
既にグループ化された部品は、他の未グループ化の部品と一緒に、再度グループ化することができます。

部品のグループ化を解除したい場合、部品を右クリックして「グループ化解除」メニューをクリックしてください。

拡大／縮小表示

ズームボタンで拡大／縮小表示

メイン画面のメニューバーとツールバーにあるズームボタンで、デザインの拡大／縮小表示が設定できます。



メニューバー

ツールバー

マウスで拡大／縮小表示

CONTROL キー CTRL を押しながらマウスをスクロールすると、拡大／縮小の切替ができます。

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

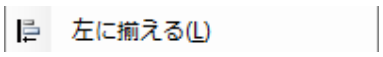
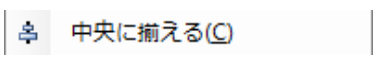
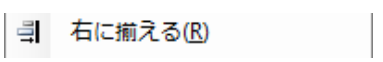
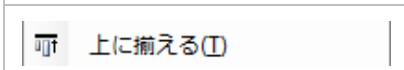
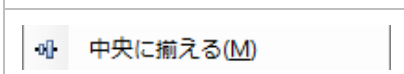
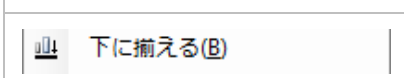
レイアウト編集

部品の位置合わせ

アレンジメント機能を利用すると選択された複数の部品の位置を正確に合わせることができます。

アレンジメントを使用したい場合、以下の手順をご参照ください。

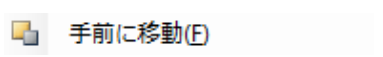
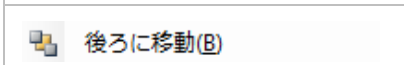
1. 複数の対象部品を同時に選択してください。
   （複数部品の選択方法は、「複数部品の選択」をご参照ください）
2. メイン画面にあるメニュー、もしくはツールバーにあるボタンのいずれかをクリックしてください。

メニュー	ツールバー	動作方向	説明
		横方向	左に揃える
			中央に揃える
			右に揃える
		縦方向	上に揃える
			中央に揃える
			下に揃える

部品を手前、後ろに移動する

部品を手前または後ろに移動したい場合、以下の手順をご参照ください。

1. 対象部品を選択してください。
2. メイン画面のメニュー、もしくはツールバーにあるボタンのいずれかをクリックしてください。

メニュー	ツールバー	動作方向	説明
		Z-方向	手前に移動する
			後ろに移動する

部品サイズの合わせ

部品サイズの合わせ機能を使用すると、複数の部品のサイズを統一することができます。

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

メニュー	ツールバー	動作方向	説明
同じ幅に設定		Z-方向	同じ幅に設定する
同じ高さに設定			同じ高さに設定する

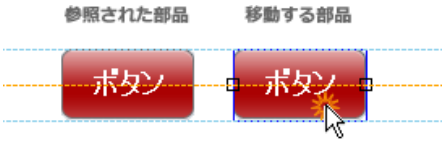
部品の位置自動合わせ

部品をマウスで移動する際に、他の部品の位置から自動的に最も近い位置を検出して配置位置を合わせる機能です。

検出される部品の位置は以下の通りです。

- 部品の枠線
- 部品の中央位置

参照対象となる部品の位置が検出されると、下図のようにアレンジメント線が表示され、部品の移動を自動的に合わせます。



部品の枠線によって検出

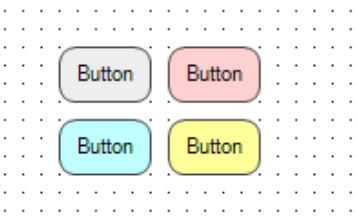
部品の中央によって検出

この機能を無効にしたい場合、メイン画面のメニュー「レイアウト」→「自動位置合わせ」のチェックを外してください。

グリッドにスナップ

グリッドにスナップ機能を有効にすると、より迅速かつ正確に図形を描いたり部品の位置を合わせることができます。

グリッドにスナップ機能を有効にしたい場合、メイン画面のメニュー「レイアウト」→「グリッドにスナップ」をチェックしてください。この機能が有効になった場合、下図にようにデザイン画面にグリッド（格子点）が表示されます。



Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

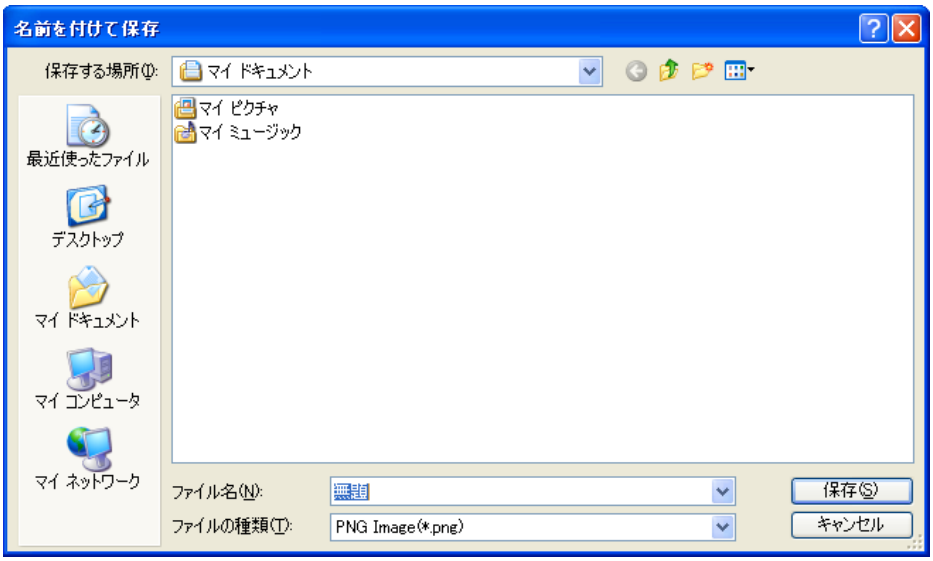
マウスまたはキーボードで部品を移動する場合の最小移動単位は、グリッドのサイズとなります。グリッドのサイズを変更したい場合、メイン画面のメニュー「画面」→「画布設定」にて調整できます。

エクスポート

画像ファイルとして出力

デザイン結果を画像として出力することができます。以下の手順をご参照ください。

1. メイン画面のメニュー「ファイル」→「エクスポート」→「画像としてエクスポート」をクリックしてください。
2. 画像ファイルの出力先とファイル名設定画面が表示されます。



3. 「ファイルの種類」で、画像ファイルの出力フォーマットを指定してください。VisualTouchはPNG、BMP、JPEG、TIFF、GIFの画像フォーマットに対応しています。
4. 画像ファイルの保存先とファイル名を指定してください。
5. 「保存」ボタンをクリックしてください。

クリップボードへの画像出力

クリップボードへ画像を出力（コピー）すると、画像を他のソフトに簡単に貼り付けることができます。クリップボードに画像を出力したい場合、以下の手順をご参照ください。

1. 対象部品（単一、複数とも可）を選択してください。
2. コピーボタン をクリック、もしくは Ctrl + C を押下してください。

クリップボードに画像を出力する場合、画像背景を透明化することが出来ません。画像の背景を透明にしたい場合、画像ファイルとして出力機能をご利用ください。

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

その他

キーボード操作一覧

ファイル

Ctrl+O	ファイルを開く
Ctrl+S	ファイルを保存
Ctrl+P	印刷

編集

Ctrl+C	コピー
Ctrl+V	貼り付ける
Ctrl+X	切り取り
Ctrl+Z	元に戻る
Ctrl+Y	やり直し
Ctrl+A	全ての部品を選択
DEL	選択された部品を削除
F2	部品のテキストを編集
ESC	テキスト編集をキャンセル
Ctrl+G	グループ化する
Ctrl+Shift+G	グループ化を解除する

レイアウト

Ctrl+F	部品を手前に移動
Ctrl+B	部品を後ろに移動
Ctrl+M	部品位置の自動合わせをオン／オフにする
Ctrl+N	グリッドにスナップをオン／オフにする
Ctrl+L	ドキュメントリストを表示

移動

Up/Down/Left/Right	グリッドにスナップがオンの場合、
Ctrl+Up/Down/Left/Right	グリッドにスナップするかに関係せず１ピクセル移動
Shift+Up/Down/Left/Right	グリッドにスナップするかに関係せず５０ピクセル移動

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.

このヘルプについて

このヘルプに記述された機能、使用方法、および画面スナップは VisualTouch バージョン 1.2 を基準としています。ソフトウェアのバージョンアップによって画面や機能が変更されても、直ちにヘルプに反映されない場合がありますのでご了承ください。

ご意見、ご要望

ご意見、ご要望がありましたら、下記 URL から UNVELL フィードバック専用ページにアクセスしてください。
http://localhost/ContactMessage.aspx?s=Feedback

お問い合わせ

ご不明な点がございましたら、下記サポートまでご連絡ください。

UNVELL サポートメール：
support@unvell.com

オンラインお問い合わせページ：
http://www.unvell.com/ContactMessage.aspx

Copyright © 2011 UNVELL All Rights Reserved.